

2022 年度 関東支部運営委員会（第 2 回） 議事録

日時：2022 年 9 月 12 日（月）15:00～17:00					会場：JGS 会館 + ZOOM			
支部長	菊池 喜昭	○	副支部長	小林 賢太郎	○	副支部長 発表会Gリーダー	峯岸 邦夫	○
副支部長	佐原 守	◎	副支部長	栃本 泰浩	○	支部監事	吉田 潔	◎
支部監事	海野 寿康	◎	幹事長	桑野 玲子	○	副幹事長	立石 亮	○
副幹事長	金田 一広	○	山梨県G リーダー幹事	後藤 聡	×	茨城県G リーダー幹事	松島 亘志	◎
栃木県G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県G リーダー幹事	関 崇夫	◎	神奈川県G リーダー幹事	早野 公敏	×
千葉県G リーダー幹事	若月 洋朗	◎	埼玉県G リーダー幹事	内村 太郎	◎	研究委員会G リーダー幹事	伊藤 和也	◎
会員SG リーダー幹事	三上 武子	◎	会員SG リーダー幹事	山中 光一	◎	副支部長代理	小松 輝男	○
本部連絡幹事	山田 祐樹	×	支部発表会G 代理幹事	藤原 覚太	◎	栃木県G 代理	清木 隆文	○
事務局	青木 美智子	○						

○：出席（JGS）、◎：出席（ZOOM）、×：欠席、△：遅刻

冒頭に支部役員の交代について小林副支部長のご挨拶があった。

1. 前回議事録等の確認

・2022 年度第 1 回運営委員会議事録（7/19）

【別紙－ 1】

・2022 年度第 2 回企画総務グループ幹事会議事録（9/2）

【別紙－ 2】

→桑野幹事長から説明があった。

2. 最近のスケジュール

・2022 年度第 2 回運営委員会：2022 年 9 月 12 日（月）15:00-17:00 JGS 会館

・2022 年度第 1 回商議委員会：2022 年 10 月〇日（〇）書面会議（E-投票）

【別紙－ 3】

参考：2021 年度・投票期間は 2021 年 10 月 26 日 から 11 月 2 日

→桑野幹事長から説明があり、今年度も昨年と同様の 2022 年 10 月 26 日水曜日から 11 月 2 日水曜日とする。本部の会計の変更により支部交付金がなく赤字提案となるが、従来までの決算方法で報告することとする。

・第 19 回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2022：2022 年 11 月 24 日（木）25 日（金）

（オンライン）

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

報告

(1) 2022 年度本部支部連絡協議会開催（7/20）について

【別紙－ 4】

→桑野幹事長が参加され、会員減少の危機感と若手の活性についての話題があったと報告があった。

栃本副支部長から若手の活性は重要な課題であるが、コロナ禍では WEB 会議であったため難しいことがある。対面でやはり行うことは重要ではないか、との発言があった。

- (2) ZOOM ユーザー名変更のお願い 【別紙－ 5】
→桑野幹事長から説明があった。
- (3) 復会のお願い通知の送付報告 【別紙－ 6】
→桑野幹事長から説明があった。

検討

- (4) 10/3 締切：「令和 4 年度 地盤工学会出版賞」募集 【別紙－ 7】
→桑野幹事長から説明があった。他にご推薦があれば連絡をお願いしたい。
- (5) 10/3 締切：「令和 4 年度 地盤工学貢献賞」募集 【別紙－ 8】
→桑野幹事長から説明があった。田中政典氏の推薦を予定している。他にご推薦があれば連絡をお願いしたい。
- (6) 10/3 締切：「令和 4 年度 地盤工学会賞」候補募集 【別紙－ 9】
→桑野幹事長から説明があった。菊池支部長から、歴代の関東支部賞の受賞者に聞いてみるのはどうかの意見があった。他にご推薦があれば連絡をお願いしたい。
- (7) 10/31 締切：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い 【別紙－10】
→桑野幹事長から説明があった。「土の締固め」、「語り継ぐ地盤技術者たちの記憶」、「応用地質学と地盤工学の協働を考える」の 3 件を推薦することとする。
- (8) 2023 年度地盤工学会関東支部予算案について 【別紙－11】
→青木様から説明があった。10 月中旬までに各グループの予算案を作成してもらいたい。予算作成に際しては、対面、オンライン、ハイブリット開催を含め、柔軟に検討をお願いしたい。ただし、ハイブリッドの場合は会場費および機材代等、通常の倍の支出になる可能性が高い。基本的には対面ベースで予算を考えていただき、場合によってはオンラインにしてもらう、という考え方としたい。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

報告

- (1) 2022 年度支部役員の変更・交代について
[副支部長] 見坂 茂範 氏 → 小林 賢太郎 氏 (国土交通省関東地方整備局企画部)
[商議員] 坂巻 広治 氏 → 木曾 伸一 氏 (東日本高速道路(株)関東支社)
若林 登 氏 → 寺島 善宏 氏 (首都高速道路(株))
- (2) 2022 年度予算執行状況について (7 月末現在) 【別紙－12】
→青木様から説明があった。

検討

- (3) 11/25 締切：2022 年度地盤工学会関東支部賞の募集について 【別紙－13】
→桑野幹事長から説明があった。引き続き応募しているためご検討お願いしたい。ただ、他の支部で受賞したものは対象にはならないことにご留意いただきたい。社内報でもよいものがあればご推薦いただきたい。推薦できるのは会員であるが、受賞は会員である必要はない。
- (4) 2023 年度 GeoKanto2023 開催地について (各県グループにヒアリング)
9/1 各県グループリーダーへ連絡。開催希望グループは 9/30 までに回答依頼。
→桑野幹事長から説明があった。現時点では開催希望の県グループはなし。
- (5) 2023 年度 関東支部総会の開催日及び特別講演会の内容について 【別紙－14】
→桑野幹事長から説明があった。桑原先生からの意見があったが、講習会の話と今後の展望についての話をさせていただきたいと再依頼することとした。
対面で行い、2023 年 4 月 24、25、28 日のいずれかで調整したい。
将来的には 5 月中旬くらいまでに総会を開催できるように日程が調整できるよう、支部規程の変更を準備する。

5. メール審議決定事項

- (1) 8/30 千葉県グループ 9/30 開催 千葉県グループ「蔵玉トンネル拡幅工事見学会」
→桑野幹事長から説明があった。

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

- (1) 8/30 後援行事：「切羽前方探査の最前線およびDX時代の地山評価と利活用」講演会
(一財) 災害科学研究所
- (2) 9/27 後援行事：「インフラ分野におけるDX-変革に向けて-」講演会 (一財) 災害科学研究所
- (3) 10/8 会員サービスグループ「第15回ソイルストラクチャーコンテスト～5×10！目標強度を狙え！～」オンライン
- (4) 10/21 後援行事：「土サミット2022」(一社) 全国建設発生土リサイクル協会
- (5) 11/29 後援行事：「止水技術フォーラム」(一社) STTG 工法協会
- (6) 12/8・12/9 「土の締固め管理の合理化に関するシンポジウム」

→桑野幹事長から説明があった。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- | | |
|--|---------|
| (1) 会員サービスグループ | 【別紙-15】 |
| →三上幹事から説明があった。 | |
| (2) 茨城県グループ | 【別紙-】 |
| (3) 栃木県グループ | 【別紙-16】 |
| →清木幹事から説明があった。 | |
| (4) 群馬県グループ | なし |
| (5) 山梨県グループ | 【別紙-】 |
| (6) 千葉県グループ | 【別紙-】 |
| →若月リーダー幹事から説明があった。 | |
| (7) 埼玉県グループ | 【別紙-】 |
| →内村幹事から説明があった。市民向けの講演会の後援について後ほどメール審議をお願いしたい。 | |
| (8) 神奈川県グループ | なし |
| (9) 研究委員会グループ | 【別紙-】 |
| →伊藤幹事から説明があった。中空ねじりと土の改良技術の研究委員会についての1年延長を承認した。今後も3年を基本に、場合によっては1年延長するということにする。3年の研究委員会後の成果普及委員会では委員会名は同じでもよい。 | |
| (10) 支部発表会グループ | 【別紙-17】 |
| →峯岸幹事から連絡があった。スポンサーと論文投稿のお願いがあった。 | |

8. その他

- (1) 退会届
・一般社団法人地域微動探査協会 3級
- (2) 新入会

・ 太平エンジニア(株) 4級

(3) 級変更

・ 三信建設工業 (株) : 2022年10月より4級から3級に変更

(4) 次回打合せ : 2022年12月15日 (木) (前年度は12月16日の開催)